

総001	項 目 名	文書集中管理費	新規事業	○
------	-------	---------	------	---

予算書項目	文書集中管理費	ページ	25
-------	---------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	文書広報費

(単位:千円)

補正前額	2,311
------	-------

要求額	2,115
-----	-------

総務部長段階査定額	124
-----------	-----

市長段階査定額	124
---------	-----

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	124
計	124

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】情報公開係 0857-20-3105
【9次総の施策体系】0201
【事業の経過及び背景】 現在、本市の公文書は本庁舎裏の書庫や駅南庁舎・各総合支所で保管・管理しているが、防虫・防湿対策等、保存環境の改善が必要である。また合併前の支所文書の整理を進めており、さらに管理を要する保存文書の増加が見込まれる。市民の共有財産である公文書を最適な環境で保存・利活用できる施設の整備について、検討が必要とされている。
【事業の目的及び効果】 文書取扱規程に基づき行っている現有文書及び歴史的文書の適切な管理を行い、将来にわたり保存、利活用するために必要な措置を検討するため、検討委員会を設置するとともに、先進地視察を実施する。
【事業の内容】 ・文書の適切な保存管理の在り方についての有識者による検討委員会を設置 委員構成（案）4人：学識経験者、文化財関係者、県公文書館関係者等 ・歴史的文書電子化の先進地視察に係る出張旅費（横浜市・流山市）

総002	項 目 名	式典関係費	新規事業	○
------	-------	-------	------	---

予算書項目	市制施行記念式典費	ページ	27
-------	-----------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	諸費

(単位:千円)

補正前額	932
------	-----

要求額	1,558
-----	-------

総務部長段階査定額	1,524
-----------	-------

市長段階査定額	1,524
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,524
計	1,524

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
【問合せ先】行政係 0857-20-3102 【9次総の施策体系】0201 【事業の経過及び背景】 平成16年の市町村合併から今年で10年目を迎えることから、市制施行125周年記念式典に併せて、合併10周年の記念式典を開催する。 【事業の目的及び効果】 合併10周年を市制施行125周年とともに全市民で祝し、合併功労者に感謝状等を贈呈する等により、本市の更なる一体感の醸成を図る。 【事業の内容】 ○合併10周年記念式典（市制施行125周年記念式典と同時開催） 感謝状授与及び記念品の贈呈 ・功労者…45名（未定 5名×9地域） その他 ・合併にあわせて作成した鳥取市民歌の更なる普及を図るため、二部合唱、四部合唱、吹奏楽等のCDを新たに制作する。 ○新市域合併10周年記念イベントの実施等 ・各総合支所で10～11月に実施する新市域合併10周年記念イベントにおいて、出演団体へ謝金を支出するとともに、合併10周年記念写真パネル展を開催し、合併記念DVDを上映する。 ・11月3日開催の「木のまつり」において、新市域の特設コーナーを設け、特産品の販売や紹介を行う。

総003	項 目 名	中核市及び地方中枢拠点都市準備事業費	新規事業	○
------	-------	--------------------	------	---

予算書項目	地方分権推進費	ページ	27
-------	---------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	諸費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	393
-----	-----

総務部長段階査定額	393
-----------	-----

市長段階査定額	393
---------	-----

区 分	補正額
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	393
計	393

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】行政係 0857-20-3102
【9次総の施策体系】0101
【事業の経過及び背景】 本市は、平成16年11月の合併を経て、平成17年10月に特例市に移行し、さらに平成22年3月には「鳥取・因幡定住自立圏」を形成し、圏域が一体となった地域の活力の創出に取り組んできた。 今国会において中核市と特例市の制度統合（新中核市）及び新たな広域連携制度の創設（「地方中枢拠点都市」等）が法制化され、中核市の人口要件緩和により、本市の中核市への移行が可能となった。
【事業の目的及び効果】 中核市及び地方中枢拠点都市への移行に向けて、中核市が行う事務等、新たな事務に関して、本市への影響等について検討を行い、中核市移行に関する方針の取りまとめを行う。
【事業の内容】 ・先進地視察に係る出張旅費 関係課：総務課・行財政改革課・中央保健センター・生活環境課 視察先：前橋市（保健所設置市・県庁所在都市） 豊中市（保健所設置市・H24年度中核市移行） 枚方市（保健所設置市・H26年度中核市移行）